

草津白根山の火山活動解説資料

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

関東地方整備局の協力を得て東京工業大学と実施した上空からの観測では、鏡池北火砕丘の火口北側を通り東西約500mの範囲に分布する複数の火口を確認しました。各火口で噴気は確認されず、また、火口周辺に地熱域等は認められませんでした。

【防災上の警戒事項】

本白根山鏡池付近から概ね2kmの範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒して下さい。

噴火時には、風下側で火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意して下さい。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意して下さい。

なお、白根山（湯釜付近）の火山活動に特段の変化はみられず、引き続き、白根山湯釜火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出に注意してください。

○ 活動概況

本日（28日）、関東地方整備局の協力を得て東京工業大学と実施した上空からの観測では、鏡池北火砕丘の火口北側を通り東西約500mの範囲に分布する複数の火口を確認しました。各火口で噴気は確認されませんでした。23日に噴火した複数の火口周辺に地熱域等は認められず、また、鏡池は結氷していました。なお、大きな噴石や降灰の状況等については、噴火後の降雪により確認できませんでした。

白根山（湯釜付近）の火山活動に特段の変化はみられません。



図1 草津白根山 本白根山鏡池北付近の状況

- ・ 鏡池北火砕丘の火口北側を通り東西約500mの範囲に複数の火口（図中赤丸）が分布していました。火口から噴気は確認されませんでした。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-a-ct_doc/monthly_vact.php) でも閲覧できます。

この資料は気象庁のほか、関東地方整備局、東京工業大学、のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ(標高)』『数値地図 25000(行政界・海岸線)』を使用しています(承認番号 平29情使、第798号)。



図2 草津白根山 鏡池北側の火口の状況



図3 草津白根山 23日に噴火が発生した火口

・ 図中赤丸は今回の火口を示します。火口から噴気は確認されませんでした。



図4 草津白根山 23日に噴火が発生した西側の火口

・ 図中赤丸は今回の火口を示します。火口から噴気は確認されませんでした。

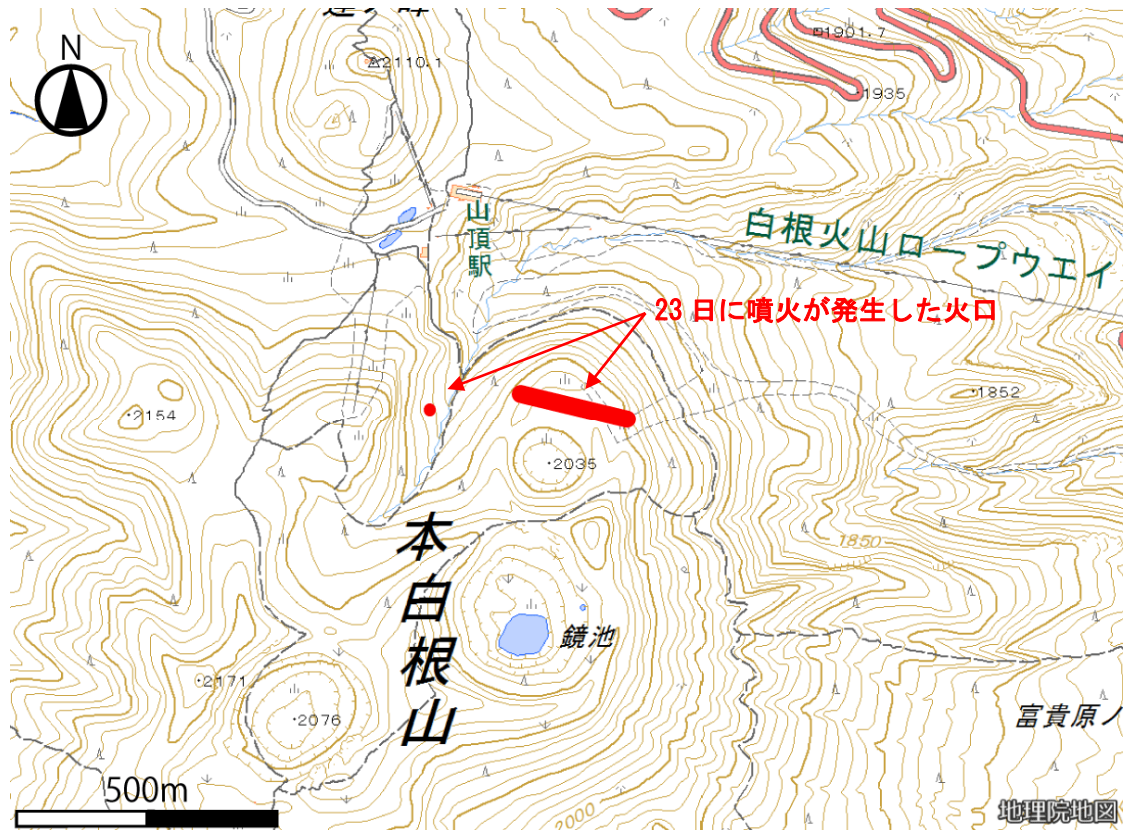


図5 草津白根山 23日に噴火が発生した火口の位置図

この地図は地理院地図を使用しています。

- ・鏡池北火砕丘の火口北側をとおり東西方向約500mの範囲に複数の火口（図中赤印）が分布していました。



図6 草津白根山 湯釜火口及び水釜火口周辺の状況

- ・白根山（湯釜付近）の噴気や地熱域の状況に特段の変化は認められませんでした。